

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	8年 2月 15日		8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	8年 2月 15日		8年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○訪問先施設評価実施期間	8年 2月 15日		8年 3月 10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	14人	(回答者数) 9人
○事業者向け自己評価表作成日	8年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・デイを利用しているお子さんなので学校とは違うデイでの様子を共有できる ・家庭での困りごと他、家庭支援の必要なお子さんにも安心して登校ができるよう支援が行える	・子供の特性や性格などから考える支援の方法を学校と共有し提案することができ連携した支援につなげている ・不登校や息しぶりのあるお子さんに対して訪問支援員と一緒に登校するなど通学に向けての線ができています	・学校での課題など場所が変わることで見えてくる困りごとなどにも取り組めるよう今後も職員のスキルアップに努める。
2	・わかりやすい記録の作成を心がけ保護者の方からも好評を得られている。	・読みやすい文章や表現を意識し記録を読んだ保護者が想像ができるような文章を心がけている。また支援計画に則った観察項目や支援が残せるよう努めている。	・職員のスキルアップ、観察の着目点はそれぞれだが支援計画に沿った目線で各々が記録をまとめられるように心がける。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・一部の訪問先での訪問の際の取り組みや支援のあり方に十分な説明が足りておらず誤解を与えてしまっていた ・訪問調整の連絡の際に教師の勤務時間外に連絡をすることがあった	・各学校への細かな気配りや配慮が足りなかった	・訪問事業の開始の際に口頭だけでなく文書をお渡しするなどし訪問支援のあり方についての理解と協力を得る。
2	・特化した支援の強みがないことから何をしに来ているのかわからないなどの声があった	・訪問支援に行くことの明確な目的や成果が相手先に伝わりづらかった	・学校や保育所とのより連携を行い課題や成果を共有できるよう取り組む
3			

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 8 年 3 月 13 日

保育所等訪問 多機能型児童療育支援事業所 とともに

利用児童数 14 回収数 9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	2	1	・児童の様子についてお互いの課題も共有できてよかった	過ごす場所により課題も変わってくるかと思いません。今後も情報共有をしながら課題解決に向け同じ方向に歩んでいきたいと思えます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	3		・不登校児の学校への登校の促しが助かった ・児童の性格や特性をより理解できた	お子さん一人一人の特性や性格、得意不得意などを考慮したうえでの支援を今後も提案できたらと考えます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	3		・学校での様子を知ってもらいデイでの取組などを共有できた	今後もお子さんの特性を理解したうえでの取り組みのご提案や丁寧な説明を心がけてまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	3	1	・家庭での様子や保護者とのパイプ役になってくれていると感じる	家庭支援の必要なお子様も安心して学校で過ごせるよう今後も課題を共有しながら取り組んでまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	3		・明確な効果は感じていないが訪問の職員さんが来ることで児童も頑張る姿を見てほしいと張り切っている	児童、保護者だけでなく訪問先でも満足いただけるよう支援を継続いたします。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・支援員の方と情報共有ができてありがたい ・学校とデイでは見せる姿が違うこともあるので普段の様子を知ることができるのはとても助かっている ・学校での困りごとを共有して支援内容を一緒に検討してもらえるのも心強い ・訪問とデイの事業所が一緒なので日頃の様子や支援の方法などを直接質問し共有しやすいてもらえるのも心強い ・普段の授業だけでなく交流会などの行事も見に来てくれるような姿を見てもらえるのは良かった ・訪問の調整の連絡は勤務時間内（16：50）にしてほしい 					<ul style="list-style-type: none"> ・お忙しいなかたくさんのご意見ありがとうございました。今後もお子さんの成長を訪問先の先生方と同じ方向を向いて一緒に支援ができれば幸いです。学校 デイと過ごす場所ですれぞれに見えるお子さんの成果や課題などを共有しながら今後も支援につなげていきたいと思えます。またご指摘のありました。訪問の調整の連絡はこちら側の配慮が足りず申し訳ありませんでした。また職員間に共有し先生方の負担とならないよう行ってまいります。 	

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援 多機能型児童療育支援事業所 とともに

公表日 8 年 3 月 13 日

利用児童数

14人

回収数

10人

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	6			4		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	6			4	・訪問の内容はアプリから確認できるが 面談などはしている様子がない	・面談等は必要時適宜行っていますが特に緊張感の ない雰囲気作りを重視し教室などで聞くことが多い です。またお子さんに面談という重圧を感じさせな いよう「先生とお話」という形を取ることが多いで す。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	10					
適切 な支 援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思 いますか。	10					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	10					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	10					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。	9			1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	9			1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい ると思いますか。	10					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	10					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	10					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま すか。	7			3		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、 課題について共通理解ができていると思いますか。	10					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・ 説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			1	・子どもが宿題に悩んでいる時に訪問の 職員さんが伝えてくれた	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	10					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	10					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	10				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	10				・アプリで配信してくれる
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10				
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	1			・学年が上がってきたので見に来られるのを嫌がる日もあるが親としては継続したい ・思春期のお子様への配慮やお子様の気持ちを傾聴しながら訪問を行います。
	28	事業所の支援に満足していますか。	10				

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問 多機能型児童療育支援事業所 とともに			公表日	8年 3月 13日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	8	0	・教材の特参は行ってないがニーズに応じて準備はできている	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・全職員が参画している	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・年1回の評価表に協力をいただいている	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・共通のツールで共有し意見を出せる環境を整えている また、職員からの意見に対しては対策や業務改善につなげている	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4		第三者評価は行っておらず必要に応じた各所の意見や評価を参考にしている
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	外内部で各種の研修に参加し取り組んでいる	訪問に特化した研修には参加できておらず機会があれば参加したい
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	8	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	各職員の意見も踏まえてさくせいしている また共通のツールでいつでも確認ができる	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	8	0	連携し意向が盛り込めるよう課題や成果が共有できるよう連携している	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	共通のツールでいつでも確認できる	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	確認できている	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	設定されている	ガイドラインを定期的に確認し共通理解ができるよう取り組む
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	各々が自分の役割を確認し支援にあたっている	
	16	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	情報はツールにて共有され全員が認知できる また記録のをお互いに読み合うことで気づきや考察などの振り返りを行っている	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8	0	意向や支援方法は確認し訪問先を尊重しながら支援にあたっている	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	8	0	記録は必ず取り保護者にも公開している		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	定期的に行っている		
関係機 関や 保護者 との連	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	児発管もしくは施設長が参加している	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	連携は年々しやすくなっている 連絡会議への参加も行っている	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	担当者会や引き継ぎ会に参加している	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	8	0	研修の参加は積極的に行っている 医師など専門職や行政にも必要に応じて助言をもらっている	訪問に特化した研修には参加できておらず機会があれば参加したい
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	5		機会があれば参加したいが現状参加できていない

携	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	訪問後に経過や状況を確認し合うことで継続的な支援と質の向上を目指している	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	保育所等訪問支援に特化しては行っていない	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に行う	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8	0	行なうように努めているが、理解を得ることの難しい場所もある	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	日々のご意見も参考に計画作成に努めている	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	8	0	得られている	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8	0	適宜相談を聞ける体制となっている	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	3	放デイ併用の児童なのでデイのイベントを通して交流できる機会や活動の工夫をしている	父母の会はない。放課後等デイサービスや児童発達支援はイベントがあるが訪問支援に特化しては行っていない
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	相談の体制は整っているので都度対応できるようにしている	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0		情報共有としては整えているが訪問支援に特化しているわけではない
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	丁寧に話を聞くことを心がけ配慮し可能な限りしている	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8	0	訪問毎に出来ている 体制整備も行なっている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8	0	担当者会議等を通し行っている 必要時には電話や面談等連絡を取り合えるようにしている	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8	0	HUGのツールを利用し共有している 必要時には個別に電話や面談も対応ができる	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	日頃から重要性を意識するよう共通認識の下努めている	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8	0	訪問毎に出来ている 体制整備も行なっている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	通所支援と連携し行っている	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	通所と併用のお子さんには訓練等も行っている 職員は機会があれば研修の参加もできる	訪問児童や訪問先での訓練は機会がなくてできない
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	全職員で共有し検討している	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	毎月委員会を開催している また必要な情報は関係機関と連携している	
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	毎月委員会を開催している また必要な情報は関係機関と連携している		